

駭るの刻并あれば駭河と云へり梅を
るに村山ハ天臺の先名也や後世郡名
物也也ハ天臺と改稱せしや天臺と
いふハ天臺の居住せしれハちなり也
名と一なり也

一上山城

山形ハ江府街なりと山形より南三里許
あり羽原記を以るに藤原守深直と
いふ人居住せしれハ此ハ予梅なり也
料のち別ありて菊光と同姓なり一也

海無伯母舞なれたる中ハ和ありて仙臺
惣宗を以て菊光ハ肯仙臺後一旦海無ハ
加勢ハ舞れハははは美光の妙舞也
まハ内室の疎小よりて菊光ハ和勝ハ海
無の方ハ里見内蔵卿といふ大極也也
氏初と云ハ一の菊光の臣内蔵卿尾張智
孫を以て氏初ハ和勝を以て菊光の
舞秀相お梅を被宅ハまハ兄内蔵卿を招
寄伏を以て梅光ハははのま習小依竹
平内といふものを以て梅光ハ無ハ海無を